

平成 27 年度町政懇談会記録（要旨）

開催日：平成 27 年 11 月 1 日（日）

開会：午後 1 時 26 分 閉会：午後 3 時 00 分

場所：山田公民館

参加者：男 25 人、女 7 人 計 32 人

町職員：町長、副町長、総務部長、財政課、町民課、政策課

《 懇 談 》

男性

二つほどお聞きしたいのですが、一つは今山田地区では農業で集落営農を立ち上げたところなのですが、この目標というのは、採れたものが 100%消費でき、売れて儲かるということなのですが、そのためには、作る人、管理する人、JA の営農指導の人など三位一体でやっていかないと、5 年経って失敗したでは困るので、もう少し確実に突っ込んだプロジェクトというのがいるのではないかと思います。管理できる JA なり行政なりが、もう少し作る人をフォローしていただきたいのが一つです。

もう一つは山田だけではないんですが、10 件や 10 何件の宅地造成が入って、ここから先は人口が増えてくると思います。その人たちが、歩いて通勤できるというか、地元で働ける環境ができれば、これから先もっと人口が増えるのではないかなと思います。ここまで来て名古屋へ働きに行くよりは地元でと思うので、企業誘致とかそういう考えはありますか。

町長

集落営農はこれから進んでいくと思うのですが、ヒントになるかわかりませんが、我々町がぶどうなどの農業をやっている場所の隣に、障がい者が働く農場が 4 月からできました。ここはサツマイモやゴマを作っているのですが、収穫した物の出口を確保しておいてから取り掛かっています。あそこで出来た物は必ず売れます。作れば作るほど売れるんです。北海道の芽室町に行ってきたのですが、ここも障がい者が農業をやっている、我々がやっていることのモデルを早くからやっているのです。ここは、出口の確保とともに、JA も巻き込んでいます。そこが作るだけでは足りなくなれば JA が補てんするといったふうに、売り先の要求に対応できる体制をとってから始めています。まず確実性を確保してから始めたというのがあります。これから農業というのは出口を確保する体制をとるのがいいのかなと思います。それについては、行政としても商売人ではないので、なかなか難しいところもありますが、JA を巻き込んでどうするかといった相談にはのれると思いますので、また相談いただきたいと思います。

もう一つ、若い人に確かに入ってきていただいています。特に神田地区はどんどん入っていただいて、子どもも増えている現状があります。今、企業誘致と言われましたが、これについては物理的に土地がないんです。大きな企業を誘致できるだけの土

地がありません。あるのは、東員病院の東、あそこは民間の開発で4ヘクタールほどあり一番大きいと思います。瀬古泉の工業団地にある空きスペースをまとめると500坪くらいが最大と思われませんが、それくらいしかないんです。ということでなかなか難しいのが現状です。これからのまちづくりのなかで、今日本人一人が一年間にものを買うお金が、平均110万円だそうです。その1%だけ町内のものを買うとか町内で食べていただき、1年間に1万円だけ町内にこだわって消費していただくと、単純計算ですが、2億5千万円町内でお金が循環するんです。2億5千万円というと、年収500万円の人の雇用が50人分生まれるんです。これはとても大事なことだと思っています。これからはこのようなことを頭において、若い人の雇用も含めて考えていかなければいけないのかなと思います。何か形を変えて、雇用が生まれることを考えていきたいと思っています。答えになっているかわかりませんが、よろしく願います。

男性

私は2、3年ほど前から東員町に引っ越してきたのですがメリットは、やはり子どもの医療費とか子育て支援に対して魅力を感じてこちらにこさせていただきました。制度の面では子どもに力を入れていることをアピールいただければ、転入者の増が考えられるのかなと思います。今、新しい産業がという話を聞いたのですが、既存の施設、私も町民体育祭に参加させていただきましたが、競技場とかの施設の活用方法とかを考えられないのかなと思います。前テレビで大人がやる運動会、本気の運動会が流行っているということだったので、企業に対してコミュニケーションを深める一環として運動会をやりませんか、などと何かパッケージ的な形で提案をしたら、四日市にも色々企業がありますし、施設の活用が見込めるのではないかなと思いました。

町長

子育て支援ついて東員町は、三重県で一番ではないかなと自負はしています。子どもは宝ですから、本来ならば国が責任をもって育てるべきと思っているんですけどね。町民の皆さんのご理解もあってこういうことができていると思っています。

運動会の話は私もテレビでちらっと見たことがありますが、会社に運動会の提案をしているという人がいて、四日市ドームの映像が出ていましたけど、面白いなと思って見ていました。今の話も参考になると思っています。町にはスポーツ協会というのがありまして、色々なイベントを企画したりしています。そこと一体となって、ご提案の営業なんかをしてもいいなと今思いました。今ある施設ですから、活用をしていかなければ、文化的な施設は結構使われているんですが、陸上競技場は少し特殊ですからなかなか使いきれていないのが現状なんです。今ご提案いただいたことも含めて検討をさせていただきたいと思います。ありがとうございました。

男性

小学校に入る前、乳幼児とか保育園に入所希望をしてもなかなか入れない状況があったと聞いたことがありますが、希望者全員が入園できているのか、また、学童も親御さんが安心して仕事に出られるような支援が、きちんとできているのかをお聞

かせください。

町長

保育園の問題ですけど、4月に入園される方については、待機児童ゼロという体制をとっています。例えば年度途中で子どもができて、子どもが何カ月になったからゼロ歳児保育に入れてくれとなった場合、空きがあればずっと入れます。ところが、ゼロ歳児は3人のお子さんに対して1人の保育士をつけなければいけません。お子さんが1人増えて4人になると、2人の保育士が必要となり、1人保育士を探さなければいけないので、探すのに時間がかかりますので、待機をしてくださいという場合があります。4月時点で入園するには待機児童がゼロといえますが、予測ができない年度途中になると、うまく空いていないと待機していただくこととなります。

学童保育について、今6学童とも定員的に大丈夫なのですが、再来年は三和の学童保育があふれるかもしれないと予測しています。三和学童はそれまでに建て替えなければいけないと思っています。神田学童については、今はいいのですが、これから増えてくる場合にもう一つ作らなければいけないかと予測しています。我々はできるだけ予測をしてそれに対応をしていきたいと思うのですが、単独で施設を作る余裕もなくなってきているので、補助金申請をして、国からの補助金を受けて施設を作らなければなかなか難しい面がありますので、その辺で対応が1年、2年遅れる場合もあります。できるだけことはさせていただきたいと思いますが、どうしてもできない場合がありますので、その辺はご理解いただきたいと思います。

男性

私は子どものころは6人兄弟で育ちました。今現在は子ども2人がごく普通。場合によっては1人。当然少子高齢化が進むわけですよ。子どもの数を増やすというのは町というより中央政府が考えることだと思います。2人子どもを育てるのはお金がかかるのかもしれませんが、6人兄弟でも貧しくても育ててもらったんです。2人で精いっぱいってどうなっているのかと思います。中央政府はどう考えているのか、力を入れてほしいと思います。独り言ですので答弁は結構です。

町長

その通りだと思います。安倍さんが首相になった時に、子どもは国で育てると言い切ったんです。我々としては、3歳4歳5歳あたりは保育料を減らしてもらえるのかなど、市町村のために子どものためにお金を配ってくれるのかと思ったんですけど、言っただけで、何もなかったですね。

三重県で東員町だけが5歳児幼稚園保育料を無料にしています。3歳以上は無料にできるといいなと思っていたんですけど、なかなか国が動いてくれないので、町費単独では限界がありますので、今のところ5歳しかできていないのですけれど、本当なら3歳くらいから国が責任をもって負担を軽減していくことが必要なんだろうと思っています。何とか国にも頑張ってもらいたい、子どもは国が育てて当たり前だと思うんですけどね。